

## ご 挨拶

佐藤貞雄 ICOM-Japan 会長

2008年に iaaid-Asia（国際先進学際歯科学会アジア部会）が設立されて以来約10年の月日が経過しました。この組織は、iaaid-Asia 設立の2-3年前に設立された iAAID（ヨーロッパ本部）のアジア支部ということで日本を中心に機能咬合を理解し研究・臨床応用を目指す歯科医師、歯科技工士、その他歯科関連の人たちが集い最新情報を交換し合うことを目指したソサエティであります。昨年、本部からの提案で会の名称を ICOM（International Conference of Occlusion Medicine）に変更しました。したがって一般社団法人としての iaaid-Asia は解散し、日本のグループは ICOM-Japan ということで今後活動を続けていきたいと思っています。また、この組織は今のところとくに会費制はとらず（当日会費のみ）、時代に応じたセミナーやコースなどを企画し、だれでも自由に参加できる家族的なソサエティとして活動していきたいと考えています。

昨今、巷に情報があふれ、またレベルの異なる情報が混乱している中、何が本物なのか、何を指すべきか迷うことも少なくありません。歯科医療を担うわれわれにとって本物を見極める目を養うことが大切です。本会が少しでも皆様の目を養う手助けとなればと願っております。